

令和6年10月13日
TAC建築士講座

全体講評

今年の本試験は、階数自由という設定で、近年の傾向通り「自由度の高い課題」であったと言えます。大きなサプライズの条件はありませんでしたが、難易度としては「標準的～やや難しい」と考えられます。

試験のポイントとしては、

- (1) 敷地図（周辺環境の読み取り、道路斜線の検討）
- (2) 階数自由、基礎免震
- (3) 法的な採光確保の室（製図室、研究室、教室の3種類の室）
- (4) 床面積が「適宜」、「〇〇m²以上」の計画
- (5) 設備（方式自由の空調方式）
- (6) 大学の施設管理、授業運営に必要な室等の適切な計画

などが挙げられ、この部分での取りこぼしのない計画が合否を分けるのではないか。それでは、以下に今回の試験のポイントを具体的に示します。

試験のポイント

(1) 敷地図

- ・駅前に立地する大学（**サテライト的な大学**）の計画で、建築学科棟の計画でした。
- ・敷地の周辺が過去の出題では見られない環境だったため、戸惑った受験生も多かったのではないか。敷地西側は「駅前広場」でしたが、条件から幅員80mの道路としての扱いであり、**東西の対面道路の課題**でした。また、北側に「**自由通路**」がありますが、敷地との境界が「隣地境界線」となっていることから、道路ではなく、隣地と考えるべきでしょう。また、植栽帯があるので北側に出入り口等は不可です。
- したがって道路斜線は、「2以上の前面道路がある場合の緩和」により、**東側道路の道路境界線から7mの範囲が狭い6m道路の道路斜線の制限を受けることになります。**
- ・西側は駅前広場であり、車の出入りはできませんので、**車椅子使用者用駐車場は東側道路に計画**することになります。**利用者のアプローチ**については、駅前広場の西側からを主出入口とし、東側に車椅子使用者用駐車場から出入りできる出入口を設けるとよいでしょう。

(2) 階数・基礎免震

- ・**階数自由**は、令和4年の試験（事務所ビル）に続いて、今回が2回目の出題です。3階以上を何層で計画するか、ということを建物のボリュームから自分で判断する自由度の高い計画です。
- TACでは特別課題で階数自由の計画を学習しましたので、対応できたのではないか。
- ボリューム的には、階数は5階建てを想定することができます。6階建て、7階建ての高層でも計画できますが、作図上、断面図が3階平面図の敷地の線に達してしまう、といったことも起こり得たようです。
- ・**基礎免震**の出題は、平成27年の試験で過去に出題されています。TACでも課題9で基礎免震の計画、作図等を学んだので問題なくできたのではないか。
- ・近年ずっと出題のあった、地盤略断面図はありませんでした。

(3)法規

- 用途地域が「**近隣商業地域**」でしたが、道路斜線の勾配は 1.5 という数値は課題文に明記されませんでした。方位については、「N」ではなく「**真北**」とありましたが、用途地域から北側斜線はないので、惑わされてはいけません。
- 法的な採光を考慮するべき室は、課題文の 4. 留意事項に明記され、「製図室」、「研究室」、「教室」の 3 種の室のみ考慮すれば良かったことになります。これらの室は、東西の道路側に優先して向けて計画すれば採光を確保できたと思います。
- 延焼ラインは、南、北の隣地側からと、東道路側から生じます。

(4)床面積の「適宜」、「〇〇m²以上」の計画、その他

- 要求室表の面積が、「適宜」、「以上」ばかりで戸惑った受験生も多かったかもしれません。50 m²以上といった面積から、8 × 7 グリッドを想定した方が多かったようです。
- 講堂は天井高指定がなく、床面積も「適宜」とあったので、計画に時間がかかったと思われます。段床の計画については、TACでは「課題4」、「課題6」、「課題8」等、多くの課題で学習したので、対応できたのではないかでしょうか。天井高指定がないので、高い部分で 3 m 程度の天井高とし、階高を上げて 1 層とするか 2 層で対応すればよいでしょう。
- ゴミ保管庫は、基準階の各階にも必要で、かつ、1 階にも必要でした。

(5)設備(方式自由の空調方式等)

- 空調方式の指定はありませんでしたので「**空冷ヒートポンプパッケージ方式**」とし、講堂に採用した空調方式は、ダクト接続型（床置き型）を想定した計画とすれば、対応できたかと思います。
- 屋上等に設置する設備について、記述で問われましたが、令和5年の試験（昨年の試験）とかなり類似した内容でした。
- 屋上に「**太陽光パネル**」の設置要求があったので、計画漏れに注意が必要でした。

(6)大学の施設管理、授業運営に必要な室等の適切な計画

- 大学の施設管理、授業運営に必要な室等の適切な計画が求められました。例えば、大学の施設管理に必要な室としては、守衛室、大学職員の使う会議室、更衣室等、また、授業運営に必要な室としては、講師控室、給湯室、備品庫等が考えられます。

速報は、以上となります。

長時間にわたる試験、及び、これまでの長期間にわたる受験勉強、本当にお疲れ様でした。

皆様の努力が実り、合格されることを祈っております。